

令和7年度市町村税決算状況（速報）

令和8年6月30日

これまでの県・市町村連携による税収確保の取組と市町村の徴収努力により、令和7年度の市町村税徴収率は98.9%と5年連続で上昇し、平成以降で最高を更新しました。

市町村の自主財源の確保を図るため、令和8年度も引き続き市町村と連携し、以下の税収確保の取組を推進します。

○市町村税徴収率は平成以降で最高を更新

市町村税収入額：1,705億2千万円 ※ 国民健康保険税を除く
(対前年比+5.7%、91億3千万円増)

→ 給与所得の増、好調な企業業績等により増収

徴収率：98.9%

(対前年伸び率+0.1ポイント)

収入未済額：19億6千万円

(対前年比+0.6%、1千万円増)

→ 徴収率が最も低下していた平成15年度と比べて約112億円圧縮

○県・市町村連携による税収確保の取組

1. 「おおいた徴収カレッジ」開催（公益財団法人分県自治人材育成センターと共催）

・県と市町村の徴収職員が徴収のノウハウを学び、自治体間のネットワークを強化するという目的の下、県内・県外の先進団体等から講師を招き、職員の経験年数に応じた実践的な研修を実施

※初任者コース（6/9～10, 8/5）、リーダー養成コース（7/7～8, 9/10～11）、マネジメントコース（7/9）

2. 県職員派遣による支援と市町村間の相互併任の実施

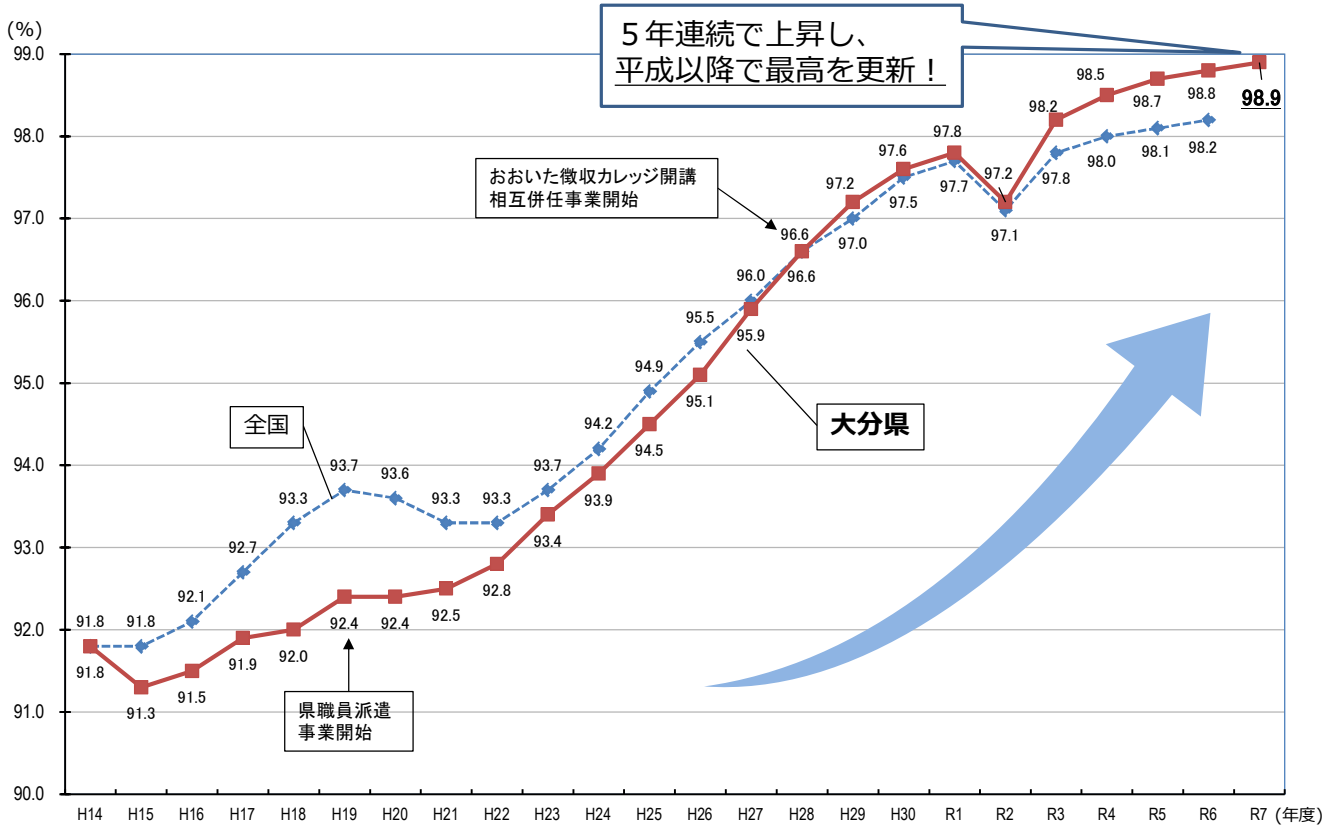
・徴税技術の円滑な承継と組織的な滞納整理の推進を目的とし、県職員を派遣
・捜索等の滞納処分や困難事案の検討等を連携して行えるよう、市町村間の職員の相互併任を実施

※県職員派遣の受入れ及び相互併任制度を活用している市町（12市町）

別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、豊後大野市、日出町、九重町、玖珠町

（杵築市、由布市及び国東市については相互併任制度のみ活用）

◆市町村税徴収率の推移について（全税目計、現年分・滞納繰越分合計）



◆市町村別の徴収率について

・市町村税徴収率（全税目計、現年分・滞納繰越分合計）

区分 市町村名	市町村税徴収率		
	令和7年度	令和6年度	前年比 (6→7)
大分市	99.6	99.6	0.0
別府市	98.8	98.6	0.2
中津市	97.7	97.6	0.1
日田市	98.5	98.4	0.1
佐伯市	98.0	98.1	▲0.1
臼杵市	97.8	97.6	0.2
津久見市	98.3	97.9	0.4
竹田市	98.8	99.0	▲0.2
豊後高田市	98.4	98.1	0.3
杵築市	98.0	98.9	▲0.9
宇佐市	98.2	98.3	▲0.1
豊後大野市	98.5	98.3	0.2
由布市	96.7	96.7	0.0
国東市	98.2	98.3	▲0.1
姫島村	97.7	97.8	▲0.1
日出町	98.3	97.5	0.8
九重町	97.5	94.9	2.6
玖珠町	98.3	98.2	0.1
県計	98.9	98.8	0.1

(参考) 主要税目の徴収率（現年分・滞納繰越分合計）

区分 市町村名	主要税目徴収率	
	住民税	固定資産税
大分市	99.2	99.8
別府市	98.4	98.9
中津市	97.5	97.7
日田市	98.9	98.0
佐伯市	98.6	97.4
臼杵市	98.1	97.4
津久見市	99.3	97.4
竹田市	98.3	99.1
豊後高田市	98.5	98.2
杵築市	99.2	96.9
宇佐市	98.7	97.5
豊後大野市	99.1	97.9
由布市	96.9	95.9
国東市	98.9	97.6
姫島村	99.5	94.9
日出町	98.5	97.9
九重町	97.6	97.5
玖珠町	99.2	97.3
県計	98.8	98.8